

2016年度(2017年3月期) 決算説明会

2017年5月30日

能美防災株式会社

会社概要

- 2016年12月に創立100周年を迎えた
- 日本で最初に自動火災報知機による防災事業を開始した
バイオニア
- 研究開発、製造、販売、施工、メンテナンスまでの一貫体制
- 防災システムを一貫体制で提供する総合防災備メーカーの
国内最大手
- 2015年度の連結業績で、初の売上高1,000億円、
営業利益・経常利益100億円超えを達成

2016年度 連結業績

2016年度 連結決算の概要

■ 経営成績

- 前年度に大型物件が集中したことなどから、売上高、営業利益、経常利益はそれぞれ減少したが、前年度に次ぐ過去2番目の高水準であった。
- 利益は期初の会社予想を上回った。

	2015年度	2016年度	
	実績	期初予想	実績
売上高	100,665百万円	101,000百万円	95,328百万円
営業利益	10,674百万円	10,000百万円	10,190百万円
経常利益	10,829百万円	10,200百万円	10,425百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,633百万円	6,500百万円	6,942百万円

■ 財政状態

- 総資産は69億円増加し、1,140億円となった。

■ 配当金

- 1株につき中間13円(創立100周年記念配当2円含む)・期末11円の年間24円

連結業績の推移

(百万円)

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	前年度比増減	
	実績	実績	実績	実績	増減額	増減率
売上高	93,758	93,833	100,665	95,328	▲ 5,337	▲ 5.3%
売上原価率	69.0%	68.0%	68.1%	66.3%	▲1.8ポイント	
売上総利益	29,043	30,001	32,116	32,096	▲ 20	▲ 0.1%
販管費	21,054	20,702	21,442	21,905	463	2.2%
営業利益	7,988	9,298	10,674	10,190	▲ 483	▲ 4.5%
経常利益	8,346	9,544	10,829	10,425	▲ 403	▲ 3.7%
売上高 経常利益率	8.9%	10.2%	10.8%	10.9%	0.1ポイント	
税金等調整前 当期純利益	8,214	9,496	10,572	10,263	▲ 308	▲ 2.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,814	5,635	6,633	6,942	308	4.7%
1株当たり 当期純利益 (円)	79.83	93.45	110.01	115.13		
ROE	8.4%	9.1%	10.0%	9.8%		

連結セグメント別売上高・営業利益

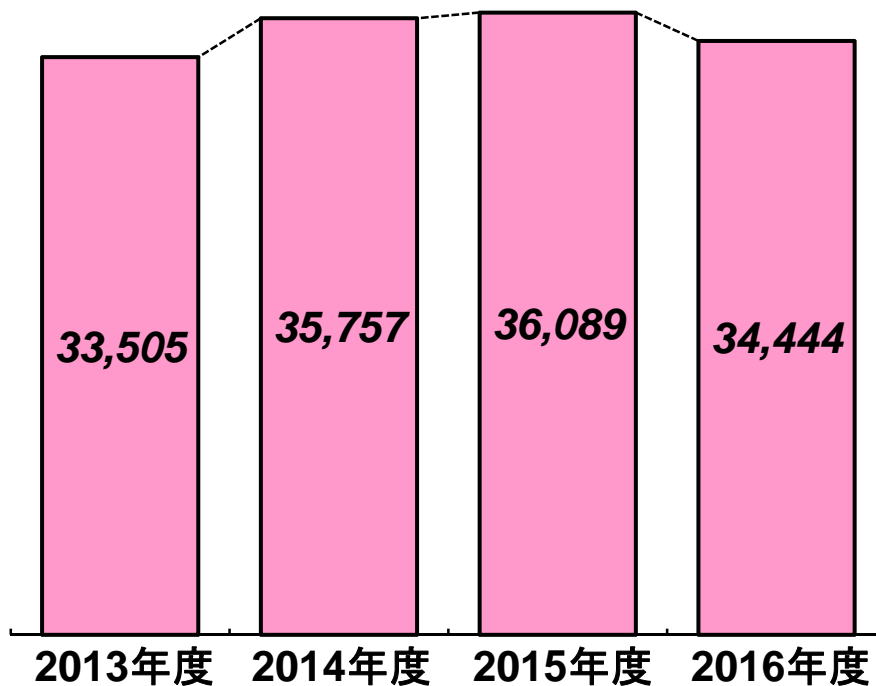
(百万円)

		2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	前年度比 増減
火災報知設備	売上高	33,505	35,757	36,089	34,444	▲ 1,644
	営業利益	4,396	6,563	6,088	5,544	▲ 543
消火設備	売上高	31,122	30,009	36,423	31,993	▲ 4,429
	営業利益	4,388	3,827	5,827	5,638	▲ 188
保守点検等	売上高	23,562	23,003	22,869	24,082	1,213
	営業利益	4,170	4,200	4,358	4,878	520
その他	売上高	6,269	5,833	5,863	5,206	▲ 656
	営業利益	267	224	542	353	▲ 189
消去または 全社	売上高	▲ 703	▲ 770	▲ 578	▲ 399	178
	営業利益	▲ 5,235	▲ 5,517	▲ 6,142	▲ 6,225	▲ 82
計	売上高	93,758	93,833	100,665	95,328	▲ 5,337
	営業利益	7,988	9,298	10,674	10,190	▲ 483

火災報知設備

売上高

(百万円)

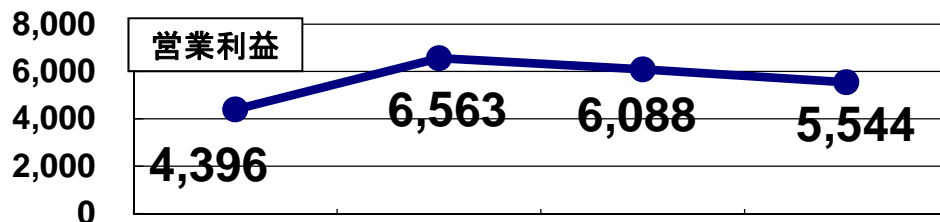


○売上高: 前年度比 4.6%減

○営業利益: 前年度比 8.9%減

○主要営業品目

- 火災報知設備
- 防火・防排煙設備
- ガスもれ警報設備
- 非常用放送設備
- 避難誘導設備
- 住宅防災システム
- 環境監視システム

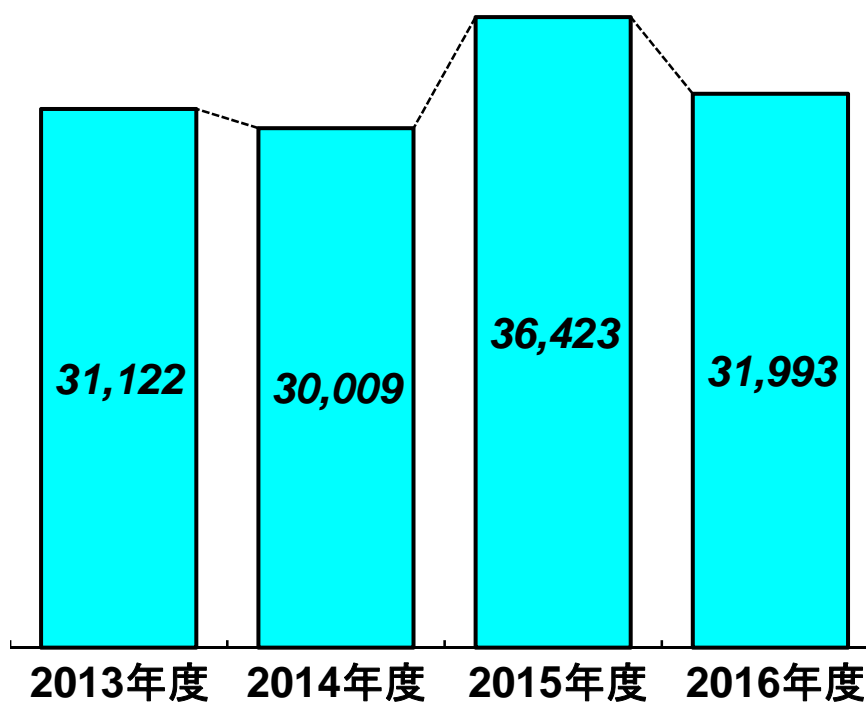


[セグメント別情報]
消火設備



売上高

(百万円)



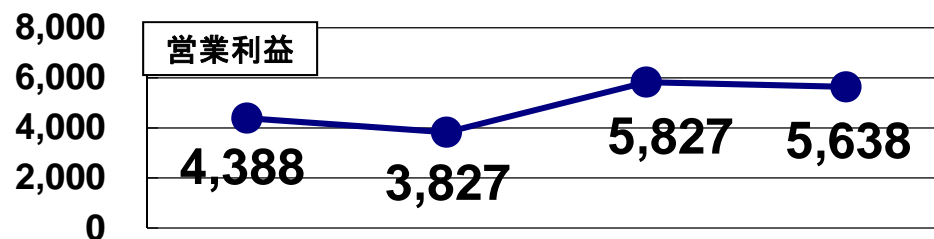
○売上高: 前年度比 12.2%減

○営業利益: 前年度比 3.2%減

○主要営業品目

- スプリンクラーなど消火設備
- プラント防災システム
- トンネル防災システム

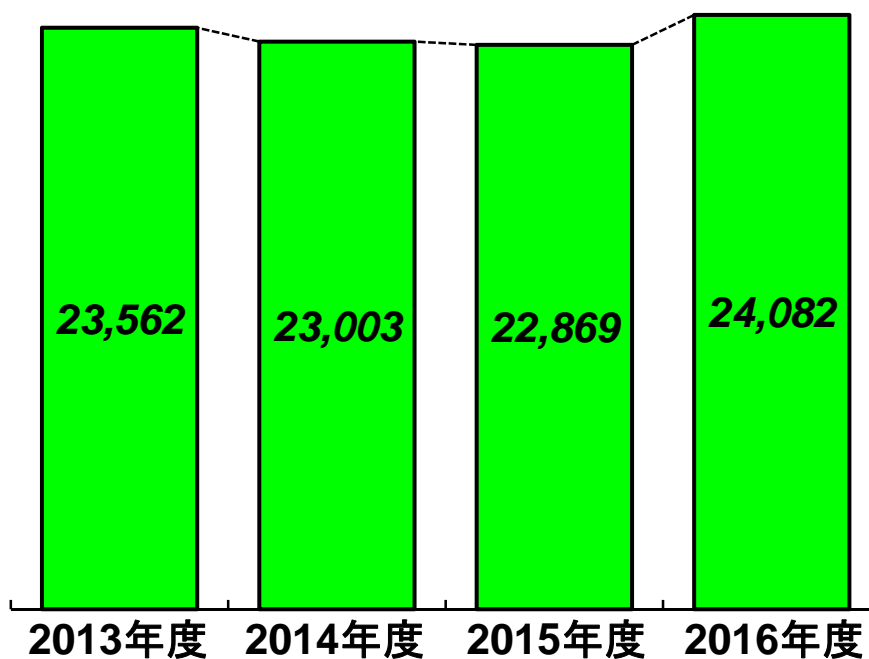
営業利益



保守点検等

売上高

(百万円)

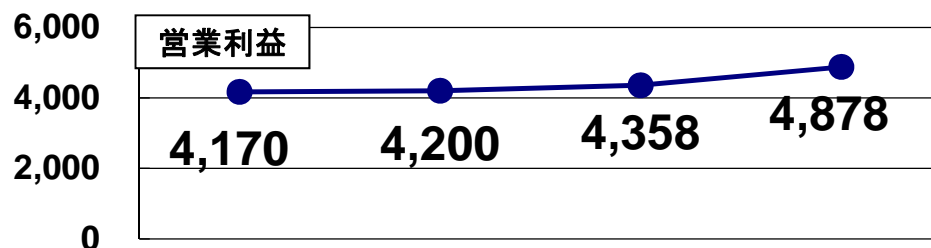


○売上高: 前年度比 5.3%増

○営業利益: 前年度比 11.9%増

○主要営業品目

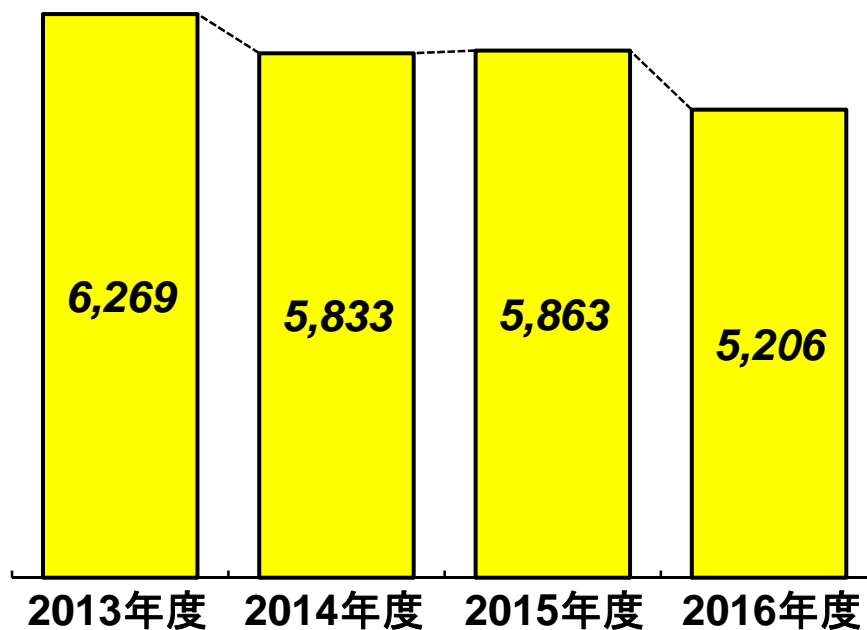
- 各種防災機器に係る保守点検・補修業務



その他

売上高

(百万円)

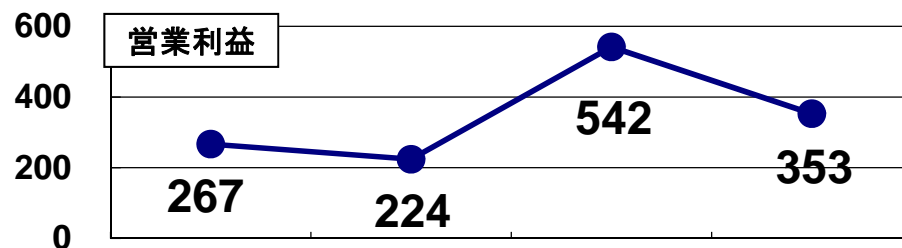


○売上高: 前年度比 11.2%減

○営業利益: 前年度比 34.9%減

○主要営業品目

➤ 駐車場車路管制システム



經營方針

ビジョン

～次世代防災への進化～

「創立100周年を迎え、能美新世紀として、防災事業の
基盤を更に強固なものにして社会の変化に対応する
次世代防災システム・サービスを創造・提供し続ける
ことにより世界の安全に貢献する」

施 策

1. **次世代防災への基盤整備**
2. **基幹事業の収益力向上と売上拡大**
3. **お客様との信頼関係の更なる向上**
4. **新規市場・サービス事業への積極果敢な挑戦**
5. **技術開発力・エンジニアリング力の強化**
6. **海外事業の強化**
7. **防災領域の拡大を目的とした国内外におけるM & Aの推進**
8. **人材育成の強化**
9. **グループ全体でのCSR・コーポレートガバナンスの強化**

2017年度の重点方針

生産・実験施設等への投資と活用

各事業の促進強化

人材育成の強化

グループ全体でのコーポレートガバナンスの強化

2017年度 連結業績予想

2017年度 連結業績予想の概要

■ 連結業績予想

- 市場が堅調に推移することが期待されるものの、労務費や原材料価格の動向等に留意が必要な状況が続くものと思われる。
- ➡ 売上高は過去最高となる1,010億円を目指す。
営業利益は103億円、経常利益は104.5億円を予想。

■ 配当予想

- 5期連続となる増配を予想。
- 1株当たり配当金は、中間・期末ともに12円50銭の年間25円。

2016年度
1株当たり年間24年
(普通配当22円、記念配当2円)



2017年度
1株当たり年間25年
(普通配当25円)

連結業績予想数値

(百万円)

	2015年度		2016年度		2017年度		前年度比増減	
	実績	売上高比	実績	売上高比	予想	売上高比	増減額	増減率
売上高	100,665	—	95,328	—	101,000	—	5,671	5.9%
売上総利益	32,116	31.9%	32,096	33.7%	32,800	32.5%	703	2.2%
販管費	21,442	21.3%	21,905	23.0%	22,500	22.3%	594	2.7%
営業利益	10,674	10.6%	10,190	10.7%	10,300	10.2%	109	1.1%
経常利益	10,829	10.8%	10,425	10.9%	10,450	10.3%	24	0.2%
税金等調整前 当期純利益	10,572	10.5%	10,263	10.8%	10,450	10.3%	186	1.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,633	6.6%	6,942	7.3%	7,000	6.9%	57	0.8%
1株当たり 当期純利益 (円)	110.01		115.13		116.09			
ROE (%)	10.0		9.8		9.5			

連結セグメント別売上高・営業利益予想

(百万円)

		2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 予想	前年度比 増減
火災報知設備	売上高	36,089	34,444	36,682	2,237
	営業利益	6,088	5,544	6,260	715
消火設備	売上高	36,423	31,993	35,341	3,347
	営業利益	5,827	5,638	5,717	78
保守点検等	売上高	22,869	24,082	23,961	▲ 121
	営業利益	4,358	4,878	4,708	▲ 170
その他	売上高	5,863	5,206	5,416	209
	営業利益	542	353	279	▲ 74
消去または全社	売上高	▲ 578	▲ 399	▲ 400	▲ 0
	営業利益	▲ 6,142	▲ 6,225	▲ 6,664	▲ 438
計	売上高	100,665	95,328	101,000	5,671
	営業利益	10,674	10,190	10,300	109

注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、能美防災およびグループ各社の現時点で入手可能な情報に基づいており、この中には潜在的なリスクや不確定要素も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。